

## 岩手県技術士会 部会活動報告

活動名	シンポジウム 「建設・環境技術の将来を考える」 (CPD 番号 22-13 )
主催	岩手大学 工学部社会環境工学科／工学研究科社会環境工学専攻 岩手県技術士会
日時	平成 22 年 9 月 30 日 (木) 13 : 00 ～ 16 : 00
場所	岩手大学工学部テクノホール
参加人数等	約 90 人(うち、岩手県技術士会関係者 12 名)

### 活動内容

本シンポジウムは、岩手県技術士会と岩手大学工学部が、(社)土木学会東北支部の共催の元実施したもので、大学との共催は岩手県技術士会としては、初めての試みである。シンポジウムは、前半の地元で技術士として活躍している建設技術者 4 名による建設・環境技術に関する経験等について講演と、交換の参加者と本分野の将来について意見交換による形式で行われた。講師陣には技術士で岩手大学工学部社会環境工学科 OB・OG で、講演者から、現在行っている業務や事業の内容説明の他、現場での実感に基づいた後輩学生へのメッセージが発表された。講演者は、以下の通りである。

村井 研二 氏 元岩手県花巻地方振興局長 岩手県技術士会都市部会長  
 三上 勉 氏 (株)防災技術コンサルタント社長 岩手県技術士会河川部会長  
 藤井 祐 氏 矢巾町区画整理課主任 岩手県技術士会都市部会代表幹事  
 水出 佳奈 氏 (株)福山コンサルタント東北事業部交通計画グループ主任 宮城県技術士会会員

また、講演終了後は、講師陣と参加者とで意見交換を行い、技術士の資格を取る意義、合格までの苦労などの意見交換がなされ、東北地方における建設・環境技術の現状や今後の向かうべき方向について認識を共有した。



会長挨拶



司会者(南先生)

# 岩手県技術士会 部会活動報告



講演時風景



意見交換会時風景



村井氏講演



三上氏講演



藤井氏講演



水出氏講演